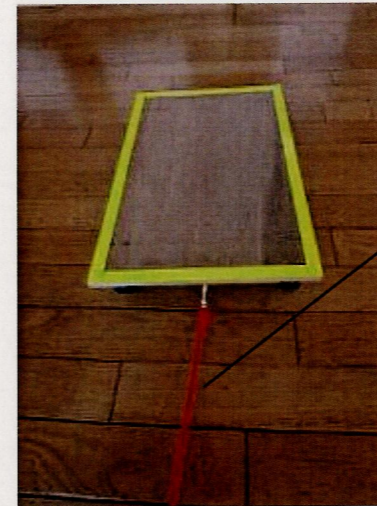


内容説明書 (審査・展示用)

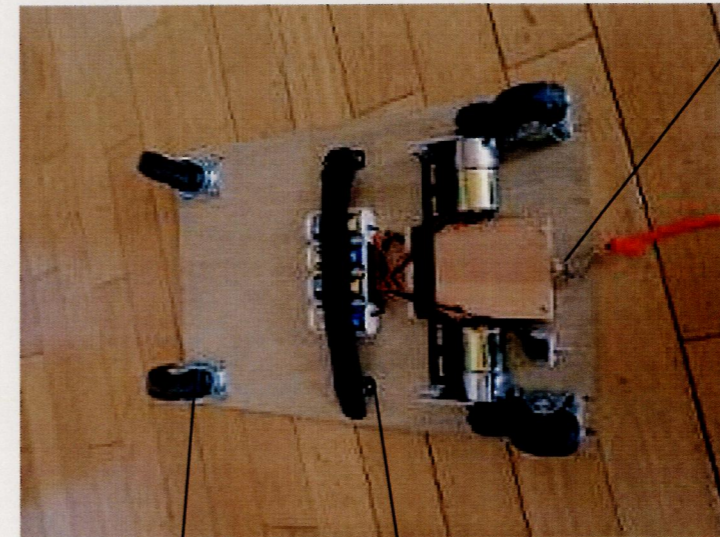
(第54回)

		受付番号	311	学校No.	17
ふりがな			学校名	桜井小学校	
氏名	内呂 幸慈		学年	3年	
ふりがな	らくらくだいしゃ				
作品の名称	らくらく台車				
(特徴)					
この台車を使えば、重いものでも小さな力で楽に運ぶことができる。運びたい方向にひもを引くことで、台車がその方向へ進む。					
(使い方)					
台車に荷物を載せ、台車につけられているひもを引くと、台車に取り付けられたモーターが動き、台車が移動する。					
くふう① 人の動きに合わせて台車が動く仕組みを考えた。ひもを引くのをやめると止まる。					
苦労した点① 重い荷物でも運ぶことができるモーターを探すのに苦労した。					
大きさ(cm) (たて) (よこ) (高さ) 重さ					
45 × 30 × 8 約 2 kg					
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 () の中に○印をつけて下さい。					
① () テレビ、科学雑誌、参考図書など					
② () 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから					
③ (○) 講師や先生、両親などからヒントをもらった					
④ () 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から					
⑤ () その他、自分で考えた					

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。(※太枠内でご記入ください)



・ひもを軽く引くことによって、台車がモーターの力で動く。



・強力モーターを2個取り付け、9kgくらいの荷物を運ぶことができるようにした。
・ひもを引くことで左右のモーターに電流が流れるようにしたことで、ひもを引く方向に台車が進むようにした。

・重い荷物も載せられるように、丈夫な車輪を取り付けた。

・電池交換しやすいようにベルトで電池を固定した。